

令和3年6月12日
運営委員会決定

令和3年度中央研修会(実技)実施要項

1. 開催日時 9月12日(日) 10時～17時
※役員道場集合 8時30分、役員解散時間 17時(撤収完了次第)
2. 開催場所 明治神宮至誠館(代々木神園町1-1)
3. 会費 2,000円 (一般2,000円、学生1,000円)
4. 実施要項(会員限定により以下の内容で実施する)
 - 9時 受付
 - 10時 開会式
神前礼拝
挨拶
記念撮影(集合写真 撮影:秋山氏に依頼)(午前の部)
 - 10時30分 巻藁射礼(本多流四世 本多利永 宗家)
矢 渡
繰 大 前
研 修(講師 宗家・師範会による的前での射技研修)
 - 12時～13時 昼食(昼食は各自手配 ※主催者による昼食の準備はありません)(午後の部)
 - 13時 研修 グループ研修とする。グループは当日発表する。
 - ① 宗家による射技指導(GROUP1:指導者錬成研修)
講師:宗家 1番的(13時～15時)
※15時以降は希望があれば、他のグループに加わることができる。その他宗家の指示による。
 - ② 師範会による射技指導(GROUP2～4:その他会員)
講師:師範会 2～4番的
※GROUP2～4は、休憩の度にローテーションを行う。
 - ③ 師範会による射禮指導(その他会員) 講師;師範会、射場の後半分(7番～12番)
 - ④ 5番的、6番的は講師を付けず、教わった事を試すことができる的とする。
 - 14時 休憩(10分間)
 - 14時10分 稽古再開(GROUP2～4はローテーション)
 - 15時10分 休憩(10分間)
 - 15時20分 稽古再開(GROUP2～4はローテーション)
 - 16時 研修終了

閉会式
師範会講評
宗家挨拶
礼拝(宗家・全員)

16時20分 撤収開始

5. 研修趣旨

本多流の射技・射禮について研修を行う。研修は習熟度別のグループ研修とし、目録以上受有者は指導者錬成研修の一環として、宗家による指導を受ける。その他会員は、射技と射禮のグループに分かれ研修を行う。

射技研修においては、本多流の特徴である、「十分な矢束を取って緩みない離れで鋭い矢を飛ばす」ことを目的とし、本多流の射技・射禮の基本を習熟度別に指導する。

自己の事だけでなく、他者に講師がどのように指導(案内)しているかについても学ぶことを期待する。

6. Covid-19 感染対策

- 1) 講師はマスク着用とし、感染予防対策を十分に徹底する。
- 2) 会員は行射しないときはマスクを着用するとともに、また、密にならないように配慮する。
- 3) 矢取前の手指の消毒、矢拭の後に矢箱に矢を返した後、必ず手指消毒を行うこと。
- 3) 当日参加の条件について

当日及び利用前2週間において、以下の事項に該当する場合は参加を見合わせる。

- ①体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛・倦怠感・息苦しさ・体が重いと感じる・疲れやすいなどの症状がある場合）
- ②嗅覚や味覚に異常のある方
- ③同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ④過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は該当在住者との濃厚接触がある場合

7. その他

○開催当日に撮影した写真はウェブサイト等で掲載される可能性があるため、参加になる方々については事前にご承諾をお願いする（開式時、次年度は開催案内等で予告）

○Covid-19 感染拡大の場合の中止の判断については、理事長、常務理事、業務部理事の判断により決定する。

8. 連絡先・問い合わせ先： 業務部研修担当まで、タイトルに中央研修会（実技）と記載して、電子メール info@hondaryu.net により問い合わせること。

以上